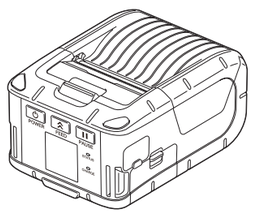
001SCC0385006

TEC

取扱説明書

テック　ポータブルプリンタ

B-FP2D シリーズ



東芝テック株式会社

Made for iPhone | iPad

■ このたびは本機をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
■ お使いになる前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」は必ず読んで、正しくお使いください。
■ お読みになったあとは本機のそばなど、いつも手元においてお使いください。

安全上のご注意(安全にお使いいただくために)

お買い上げいただきました製品(本機)および取扱説明書には、お使いになる方や他の人々への危害と財産の損害を未然に防ぎ、本機を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。

■ 表示の意味

⚠ 危険 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷(※1)を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害(※2)を負う可能性が想定される内容および物的損害(※3)のみの発生が想定される内容を示しています。

※1: 重傷とは失明や、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
※3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■ 図記号の例

注意
△は、注意(危険・警告を含む)を促す事項を示しています。
具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示しています。

分解禁止
⃠ は、してはいけない行為(禁止事項)を示しています。
具体的な禁止内容は、⃠ の中や近くに絵や文章で示しています。

プラグを抜く
●は、必ずしてほしい行為(強制事項)を示しています。
具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。

お願い

本機には、無線機能が装備されています。
ご使用になる前に、必ず『無線機器に対する使用上のご注意』をよくお読みください。

高調波電流規格　JIS　C61000-3-2　適合品

■バッテリーパックの取り扱いについて

⚠ 危険

バッテリーパックおよびACアダプタは必ず専用品を使用すること 専用品以外のバッテリーパックおよびACアダプタは、電圧や端子の極性が異なっていることがあるため、火災・破裂・発煙の恐れがあります。	専用品使用
バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないこと 破裂・発火の恐れがあります。	禁止
バッテリーパックを火の中に投げ入れたり、加熱したりしないこと 破裂・発火の恐れがあります。	禁止
バッテリーパックは小さなお子様の手の届くところに放置しないこと 誤って飲み込むと、窒息の恐れがあります。万一飲み込んだときは、直ちに医師の治療を受けてください。	禁止
バッテリーパックを分解・改造しないこと 破裂・発火の恐れがあります。	分解禁止
バッテリーパックにクギを刺したり、カナヅチで叩いたり、踏みつけたりしないこと バッテリーパック内部がショート状態となり、発熱・破裂・発火の恐れがあります。	禁止
バッテリーパックの電極を針金などの金属で接続しないこと バッテリーパックがショート状態となり、発熱・破裂・発火の恐れがあります。または針金などの金属が、発火する恐れがあります。	禁止
金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないこと バッテリーパックがショート状態となり、破裂・発火・発熱の恐れがあります。または金属類が発火する恐れがあります。電極が金属に触れないように、ビニールなどでバッテリーパックを包んでください。	禁止
ACアダプタを接続したままバッテリーパックの挿入・取り出しをしないこと 破裂・発火・発熱の恐れがあります。また故障の原因になります。	禁止
本体の表示部を長時間日光に当てないこと 表示部の劣化、故障の原因になります。	禁止

■バッテリーパックの取り扱いについて

⚠ 警告

バッテリーパックが漏液したときは、絶対に液に触れないこと 万一、目に入った場合、失明の恐れがあります。こすらずにきれいな水で目を十分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。手や衣服に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。	接触禁止
バッテリーパックを水や海水に濡らさないこと 破裂・発火・発熱の恐れがあります。	水ぬれ禁止
バッテリーパックを高温になる場所に放置しないこと 外装チューブが溶けたりショートし、破裂・発火・漏液の恐れがあります。	禁止
万一、バッテリーパックから漏液、発煙、異臭が発生しているときは直ちに使用を止め、火気から遠ざけること 破裂・発火の恐れがあります。	強制
バッテリーパックは本機以外の機器に使用しないこと 破裂・発熱・発煙・漏液の恐れがあります。	強制

⚠ 注意

使用済みのバッテリーパックは、ショート防止のため電極に絶縁テープをはり、サービス担当に回収依頼すること 不法投棄すると、法律で罰せられます。	強制
電源ONのままバッテリを取り出さないこと 故障の原因になります。	禁止

■プリンタ本体の取り扱いについて

⚠ 警告

本機を濡らしたり、濡れた手で本機を操作しないこと 火災・感電の恐れがあります。	ぬれ手禁止
分解や改造、ご自身での修理はしないこと 火災・感電の恐れがあります。点検や修理については、お買い上げの販売店にご連絡ください。	分解禁止
本機の上や通風口などにクリップなどの金属類、液体、燃えやすい物などを落としたり、差し込んだりしないこと 配線がショートし、火災・感電の恐れがあります。	禁止
本機を落としたり、本機に強い衝撃を与えないこと カバーなどが破損し、火災・感電の恐れがあります。	禁止
本機に水をかけたり、濡れた布で拭かないこと 内部に水が入ると、火災・感電の恐れがあります。	水ぬれ禁止
万一、煙が出たり異臭がしたときは、バッテリーパックを本体から外し、お買い上げの販売店に連絡すること そのまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。	強制
万一、異物(金属片・液体)が本機に入った場合は、バッテリーパックを本体から外し、お買い上げの販売店に連絡すること そのまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。	強制
万一、本機を落としたり、カバーなどを破損した場合は、バッテリーパックを本体から外し、お買い上げの販売店に連絡すること そのまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。	強制
自動車を運転中は、本機を使用しないこと 交通事故の恐れがあります。	使用禁止
航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では電源を切ること 電子機器や医療機器などに影響を与え、事故の恐れがあります。	強制

■プリンタ本体の取り扱いについて

⚠ 注意

本機使用時は、バッテリーパックが確実にセットされていることを確認すること 確実にセットされていないと持ち運び中にバッテリーパックが落ち、けがの原因となることがあります。	強制
長期間使用しないときは安全のため、バッテリーパックを本機から外すこと 発熱・発煙の原因となることがあります。	強制
湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる暑い場所に置かないこと 内部の温度が上がったり、絶縁が悪くなり、火災・感電の原因となることがあります。	禁止
ぐらついた台の上や傾いたところ、振動の多い場所に置かないこと 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。	禁止
調理台や加湿器、熱器具のそばなど、油煙や湯気、熱が当たる場所に置かないこと 絶縁が悪くなったり、カバーや電源コードの被服が溶け、火災・感電の原因となることがあります。	禁止
本機の上に重い物を置かないこと 置いた物がバランスを崩して倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。	禁止
冷気が直接当たる場所に本機を放置しないこと 露がつき、火災・感電の原因となることがあります。	禁止
プリンタのヘッド部周辺は高温になっている場合があるので、消耗品の交換時などに手を触れないこと やけどの原因となることがあります。	接触禁止
本機を子供に使わせたり、幼児の手の届くところに置かないこと 感電・けがの原因となることがあります。	禁止
取扱説明書で指定する箇所以外のカバーの開閉、点検、清掃、消耗品の交換などはしないこと 感電・けがの原因となることがあります。	禁止
カッター部には手を触れないこと けがの原因となることがあります。	接触禁止
シンナーやベンジン、可燃性ガスを使用したクリーナーなどで本機を清掃しないこと 火災の原因となることがあります。	禁止
長時間使用しないときは安全のため、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプタのDCプラグを抜いておくこと 火災の原因となることがあります。	プラグを抜く

お願い

本機を正しくお使いいただくために、次のことを守ってください。守らないと、故障・誤動作・破損の原因となります。

● **急激な温度変化を与えないでください。** 結露が生じ、故障・誤動作の原因となります。	禁止
● **ほこりの多いところ、振動が強いところや、磁石やスピーカーなど、磁気を発するものの近くに置かないでください。** 故障・誤動作の原因となります。	禁止
● **直射日光の当たるところ、熱器具や調理台のそば、水や油煙のかかるところには置かないでください。** 感電の恐れがあります。	禁止
● **水がかかる可能性がある場合または汚れやすい環境で使用する場合は、別売りのキャリーケースに入れてご使用ください。** 故障・誤動作の原因となります。	指定品使用
● **テレビやラジオの近くでは使用しないでください。** 電波妨害を引き起こす原因となります。	禁止
● **本機を落としたりぶつけたり、本機に強い衝撃を与えないでください。** 故障・誤動作・破損・変形の原因となります。	禁止
● **お手入れをするときは、シンナーやベンジンなどの薬品類を使用しないでください。** 変質・変形・変色・故障の原因となります。	禁止
● **印字した用紙の表面を先の尖ったものでこすったり、火を近づけたり、水をかけたり、薬品・溶剤等で拭かないでください。** 印字内容の判読不能の原因となります。印字面の堅牢性を確認の上、適切な方法で取り扱ってください。	禁止
● **印字中はカバー類を開けないでください。** 動作が中断され、故障の原因となります。	禁止
● **当社指定の用紙を使用してください。** 当社指定品以外の用紙を使用すると、印字品質への悪影響や故障の原因となります。	指定品使用
● **オプション類は当社純正品(指定品)を使用してください。** 当社純正品(指定品)以外を使用すると、故障・誤動作の原因となります。	指定品使用

重要なお知らせ

● 本機をお使いになるときは、必ず本書および本体の取扱説明書に従ってください。本書および本体の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いません。
● 製品本来の使用目的以外に使用して生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いません。
● 本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
● 本書の内容および本機の仕様に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
● 本書の内容については万全を期しております。万一、ご不審な点や誤り、お気づきの点がございましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
● 本機は日本国内仕様であり、外国の規格などには適合しておりません。本機を日本国外で使用された場合、当社は一切の責任を負いません。また、当社は本機に関する日本国外での保守サービス、および技術サポートなどは行っておりません。
● 使用済みのバッテリーパックは、リサイクル可能な貴重な資源です。ショート防止のため電極に絶縁テープをはり、サービス担当に回収を依頼してください。不法投棄すると法律で罰せられます。
当社は資源有効利用促進法の施行により、JBRC(小形二次電池再資源センター)の取り組みに参加し、二次電池の回収を行っています。詳しくは、http://www.jbrc.com/をご覧ください。
● フラッシュ ROMに保存される一部パラメータ設定(無線LAN、Bluetoothの通信設定等)は、本機のシャットダウン時に保存されるため、突然バッテリーを抜くと保持されない場合があります。ご注意ください。
● Bluetoothは、Bluetooth SIG Inc.の商標で、当社はライセンスに基づき使用しています。
● 本書に記載している会社名、商品名は、各社の登録商標または商標になっている場合があります。
● 「Made for iPhone」「Made for iPad」とは、それぞれiPhoneまたはiPad専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
● iPadおよびiPhoneは、米国と他国で登録されたApple Inc. の商標です。iPad AirおよびiPad miniは、Apple Inc. の商標です。
iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
● iOSは、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

iPhone確認機種
- iPhone Xs
- iPhone 8 plus
- iPhone 7
- iPhone 6S

iPad確認機種
- iPad mini 4

VCCI

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

RoHS対応

本機はRoHS指令(2011/65/EU及び2015/863)の特定有害物質使用制限に対応しています。

無線機器に対する使用上のご注意

本機には、無線機能が装備されています。
以下の注意事項は、本機の無線機能に対してのみ適用されます。

使用可能地域

本製品は無線装置であり、使用できる国・地域は日本国内に限定されます。日本以外の国・地域で使用するとその国・地域の法律により罰せられることがあります。

使用時の注意事項

本製品は、電波法で定められた無線局の無線設備として、技術基準適合認証を受けています。したがって、日本国内のみの使用目的において、無線局の免許は必要ありません。ただし、本製品を分解・改造すること、証明表示をはがしたりすると、法律により罰せられることがあります。

- **航空機内や病院などの使用を禁止された場所では使用しない**
  禁止場所が不明な場合、航空会社や医療機関に確認の上、指示に従ってください。誤って使用すると、運行装置や医療機器などに影響を与え、事故の原因となります。
- **植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器への影響**
  本製品は携帯電話などと比べて非常に小さい電力を使用しており、心臓ペースメーカーや除細動器への干渉の可能性は非常に低いと考えられます。
  万一、本製品の使用に際して、心臓ペースメーカーおよび除細動器への影響が生じた可能性がある場合、直ちに使用を中止し、医師にご連絡ください。
- **分解・改造・修理をしない**
  けがの原因となります。分解・改造は電波法違反にもなります。修理は最寄りのサービスステーションへご依頼ください。

機能について

本製品は、電波を利用して通信を行います。したがって、設置場所、設置方向、使用環境、通信距離などにより通信性能が低下したり、通信障害が発生したり、近くの機器に影響を与えたりすることがあります。

- **電子レンジのそばで使用しないこと**
  電子レンジの電波の影響で、通信性能の低下や通信エラーが発生することがあります。
- **金属製の机や台の上、金属物のそばで使用しないこと**
  通信性能低下の原因となります。

2.4GHz帯域使用製品について

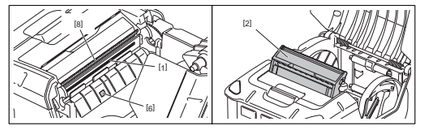
本製品の使用周波数帯域では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

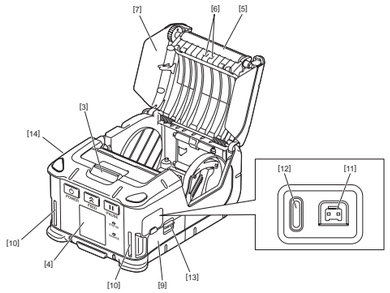
1. **本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局または特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。**
2. **万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して、電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止した上、最寄りのサービスステーションへご連絡いただき、混信回避のための処置等(例えば、パーテーションの設置など)についてご相談ください。**
3. **その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して、電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、最寄りのサービスステーションへお問い合わせください。**

5GHz帯域使用製品について

5GHz帯の電波を使用して屋外で通信しないでください。5GHz帯の無線設備を屋外で使用することは法律により禁止されています。
屋外で本機の無線LANを使用する場合は、5GHz帯を使用せずに2.4GHz帯をご使用ください。

各部の名称

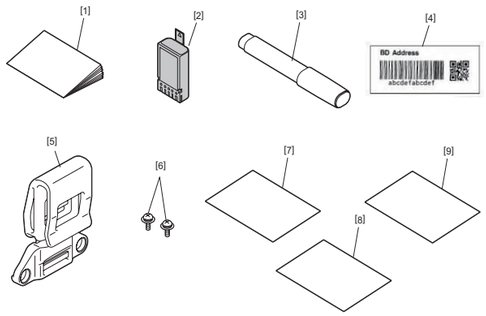




1. 印字ヘッド
2. 剥離ユニット
3. トップカバー開放ボタン
4. 操作パネル
5. プラテン
6. 用紙検出センサー
7. トップカバー
8. テアオフバー
9. バッテリーカバー
10. ストラップホール
11. DCINコネクタ
12. USB Type C
13. バッテリーカバー開放レバー
14. クレードル用充電端子

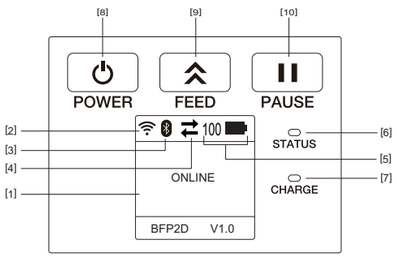
NFC (NFCにはBDアドレスが記憶されており、スマートフォン等を使って非接触でBDアドレスを取得できます)

付属品



1. 取扱説明書
2. バッテリー
3. クリーナーペン
4. BDアドレスシール
5. ベルトクリップ
6. ベルトクリップ取り付け用ネジ
7. 保証書
8. 登録申込用紙
9. OTFライセンスガイド

操作パネルの機能・操作説明



お願い

- 操作パネルは表面が傷つきやすいため、鋭利なものを使って操作しないでください。

No.	名前	機能(用途)
1	液晶表示器	1行目: 通信状態やバッテリー残量など、本機の状態を示すアイコンが表示されます。印字残枚数があるときは残枚数が表示されます。 2行目: 本機の状態が漢字、数字、ひらがな、カタカナ、記号で表示されます。 オンライン: ホストからの発行指示を待っています。(待機中) ポーズ: 発行を一時停止しています。****は残枚数です。 カバーオープン: トップカバーが開いています。 開梱中(XXXXX): バッテリー電圧回復、印字ヘッド/モーター温度低下を待っています。 3行目: エラー発生時には、エラー対処法が表示されます。 4行目: エラー発生時には、エラーメッセージが表示されます。
2	無線電波強度	無線通信の電波強度を5段階で表示します。 圏外 / 弱い / 普通 / 強い / 非常に強い
3	Bluetoothマーク	Bluetoothの接続状態を表示します。 接続中 / 未接続
4	送受信マーク	データの通信状態を表示します。 通信なし / データ受信中 / データ送信中 / データ送受信中

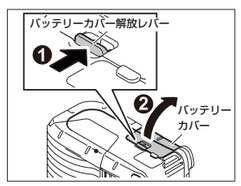
No.	名前	機能(用途)
	エラー	本機でエラーが発生した場合に表示します。
	スリープモード	本機がスリープモード中の場合に表示します。
5	バッテリー残量表示	バッテリー残量をアイコンとパーセンテージ(0～100)で表示します。 0: レベル0:操作不可(ローバッテリーエラー) 10: レベル1:低 10%充電 50: レベル2:中 50%充電 80: レベル3:高 80%充電 100: レベル4:フル充電 充電中
	バッテリー寿命警告	バッテリー寿命の警告を表示します。 OK: 問題なし バッテリー寿命チェック中に温度エラー発生 要交換 バッテリー寿命チェック中にタイムアウトエラー発生
	パーツ寿命警告	プラテンおよび印字ヘッドの交換時期を知らせます。 プラテンの交換時期が近い 印字ヘッドの交換時期が近い プラテンの交換時期 印字ヘッドの交換時期
6	状態ランプ	本機の状態を青・赤・橙色の点灯または点滅でお知らせします。 青色点灯: 正常な状態 紫色点灯: バッテリー残量が少ない状態(操作可能) 赤色点灯: バッテリー残量が無い状態 赤色点滅: エラー発生中 青色点滅: 通信中、内部処理中、またはラベルの剥離待ち
7	充電ランプ	本機のバッテリーパックを充電しているとき橙色に点灯します。 充電が完了すると消灯します。
8	電源ボタン	本機の電源をON/OFFします。 電源ON: 電源OFFの状態で[電源]ボタンを2～3秒押し続けます。液晶表示器に"オンライン"と表示されたら使用可能です。 電源OFF: 液晶表示器の表示が消えるまで[電源]ボタンを押し続けます。
9	紙送りボタン	用紙を紙送りしたり、直前に発行されたラベルを再発行するときに押します。[紙送り]ボタンの機能は、発行モードにより異なります。
10	一時停止ボタン	用紙の発行を一時的に停止／再発行するときに押します。また、エラー解除をした後に、本機を復帰させるときに押します。

バッテリーパックを取り付ける

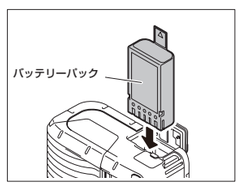
お願い

- バッテリーパックは本機専用品をご使用ください。
  B-FP803-BTH-QM-R
- 付属のバッテリーパックは充電が十分ではありません。本機に取り付ける前に別売のバッテリー充電器で充電するか、本機に装着した状態で別売のACアダプターを接続、USB Type Cケーブルを接続、あるいは本機をクレードルにセットして充電してください。ただし、下記以外の機器は本機に接続しないでください。
  - ・バッテリー充電器: B-EP800-CHG-R
  - ・6スロット充電器: B-EP800-CHG6-R
  - ・ACアダプター: B-FP800-AC-S
  - ・クレードル: B-FP802-CR-S
  - ・4連クレードル: B-FP802-CR4-S
- バッテリーパックを落とさないように気を付けてください。
- クレードル(B-FP802-CR-S)で充電しながら印字することは可能ですが、4連クレードル(B-FP802-CR4-S)による充電時の印字は保証されません。

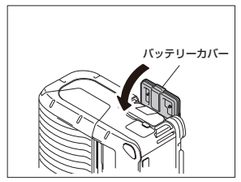
1. バッテリーカバー開放レバーを矢印①の方向に押しながら、バッテリーカバーを開きます。



2. バッテリーパックを図の向きに挿入します。

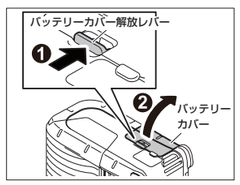


3. バッテリーカバーを閉めます。

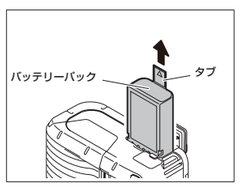


バッテリーパックを取り外す

1. バッテリーカバー開放レバーを矢印①の方向に押しながら、バッテリーカバーを開きます。



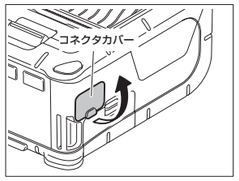
2. バッテリーパックのタブを持ち、バッテリーパックを引き抜きます。



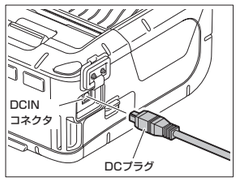
バッテリーを充電する

ACアダプタ(別売り)で充電する

1. コネクタカバーを開きます。

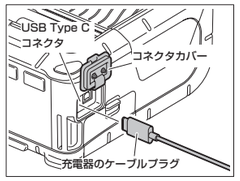


2. 別売りのACアダプターのDCプラグをDCINコネクタに差し込みます。
3. ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込みます。



USB Type Cで充電する

1. コネクタカバーを開き、市販のUSB Type C充電器のケーブルプラグをUSB Type C コネクタに差し込みます。
2. 充電器の電源プラグをコンセントに差し込みます。



お願い

・詳細は各機器の取扱説明書をご覧ください。
・別売の充電器でバッテリーパックを充電するときは、各充電器の取扱説明書をご覧ください。
・ACアダプターはバッテリーの充電用です。バッテリーが装着されていないとACアダプターが接続されていても印字できません。
また、プリンタが印字中は充電しませんので、バッテリーの充電は印字しない状態で行ってください。

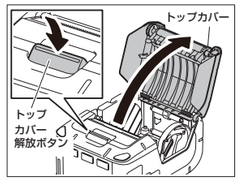
用紙をセットする

⚠注意	・ **用紙セット時は電源スイッチをOFFにすること** ケガや感電の原因となることがあります。 ・ **印字直後は、印字ヘッドおよびその周辺部に手を触れないこと** やけどの原因となることがあります。 ・ **テアオフバーに直接触れないこと** けがの原因となることがあります。

お願い

・ 本機では、外巻き用紙のみを使用してください。
・ ロール紙をプリンタにセットする時は、用紙のたるみを取ってください。
・ 用紙は当社認定品をお使いください。当社認定品以外の用紙を使用した場合、印字結果に対して当社は一切の責任を負いません。
・ 用紙のご用命および用紙の作成につきましては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
・ 用紙をセットしたまま長時間放置しないでください。プラテンの圧力で用紙に圧着痕が付きます。
・ 用紙を手でカットする際に用紙が引き出されて印字位置がずれた場合は、紙送りボタンを押して位置合わせをしてください。
・ トップカバーを手などで抑えた状態で印字を行わないでください。

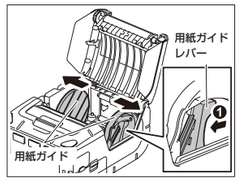
1. トップカバー解放ボタンを押してトップカバーを開きます。



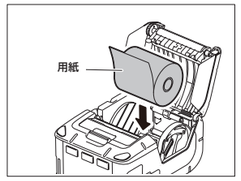
2. 用紙ガイドレバーを矢印①の方向に押しながら用紙ガイドを広げます。

お願い

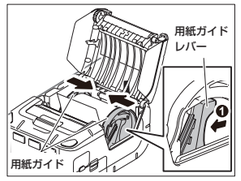
・ 用紙ガイドを動かすときは必ず用紙ガイドレバーを押しながら行ってください。用紙ガイドレバーのロックを開放せずに用紙ガイドを動かすと破損の原因となります。



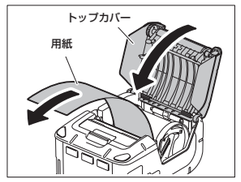
3. 用紙を図の向きにセットします。



4. 用紙ガイドレバーを矢印①の方向に押しながら用紙ガイドの位置を用紙の幅に合わせます。



5. 用紙を操作パネル側に引き出し、ロール紙がたるまないように手で押さえながら、トップカバーを閉めます。「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
6. トップカバーを閉めたら、用紙を後ろ側(トップカバー側)に垂らしてください。
7. 用紙排出口のテアオフバーを使って用紙を切り取る場合は、操作パネル側に引くようにしてカットします。



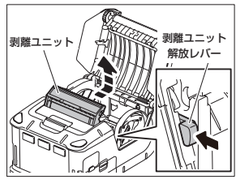
剥離発行時の用紙のセット

剥離発行するラベル用紙をセットする前に、剥離ユニットを引き出してください。

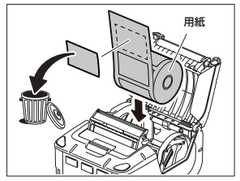
お願い

・ 剥離ユニットを無理に引き出したり押し込んだりしないでください。破損の原因となります。
・ 剥離ローラーの中央付近を強く引っ張らないでください。破損の原因となります。

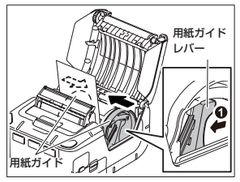
1. トップカバーを開き、剥離ユニット解放レバーを押し下げると、剥離ユニットが飛び出します。



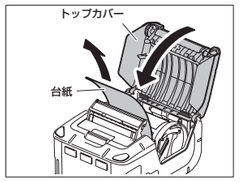
2. 用紙をセットし、先頭のラベルを台紙から数枚はがします。



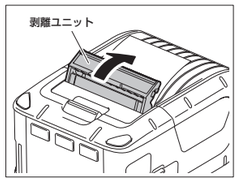
3. 用紙ガイドレバーを矢印①の方向に押しながら用紙ガイドの位置を用紙の幅に合わせます。



4. 台紙を操作パネル側に引き出します。用紙のたるみを取り、トップカバーを閉めます。

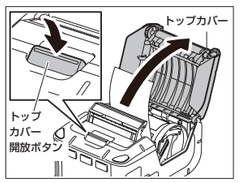


5. 剥離ユニットを閉めます。
6. 紙送りボタンを押し、ラベルが正しく剥離されることを確認します。

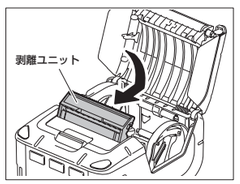


剥離ユニットを元にもどす

1. トップカバー解放ボタンを押してトップカバーを開きます。



2. 剥離ユニットを軽く押さえ、「カチッ」と音がするまで矢印の方向に押し込みます。

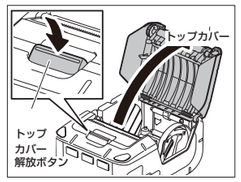


ライナレスラベルのセット

お願い

・ ライナレスラベルを使用する場合は、必ずプラテンを別売りのライナレスキットに交換してください。通常のプラテンを使用すると、ラベルが貼り付き、用紙詰まりの原因となります。

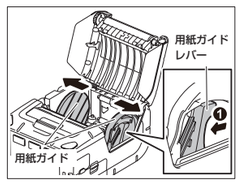
1. トップカバー解放ボタンを押してトップカバーを開きます。



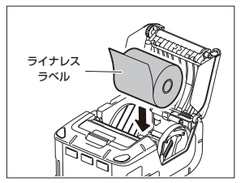
2. 用紙ガイドレバーを矢印①の方向に押しながら用紙ガイドを広げます。

お願い

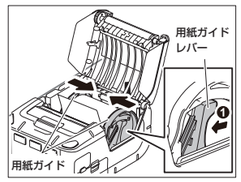
・ 用紙ガイドを動かすときは必ず用紙ガイドレバーを押しながら行ってください。用紙ガイドレバーのロックを解放せずに用紙ガイドを動かすと破損の原因となります。



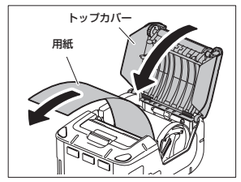
3. 用紙を図の向きにセットします。



4. 用紙ガイドレバーを矢印①の方向に押しながら用紙ガイドの位置を用紙の幅に合わせます。

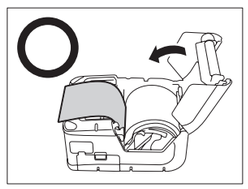


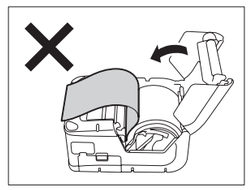
5. 用紙を操作パネル側に引き出し、ロール紙がたるまないように手で押さえながら、トップカバーを閉めます。「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



お願い

・ 引き出したラベルがたるんでいると、トップカバーを閉めたときにカバーの内側にラベルが貼りつき、用紙詰まりを起こします。トップカバーを閉める前に、ラベルを少し巻き取り、ラベルのたるみを取ってください。





●プリンタ未使用時の対処方法

ライナレスラベルを使用する場合、ラベルの貼り付きや変形によるトラブルを防ぐため、本機を使用しない期間に応じて以下の対処を行ってください。

●毎日の対応

一日の作業が終了したら、トップカバーを開けた状態にしてください。

●10日以上使用しないとき

本機からラベルを取り出し、トップカバーを開けた状態で保管してください。

●取り出した使用途中のラベルの保管

1. 取り出したラベルはビニル袋に入れてください。ビニル袋の余った部分は紙管の内側に納めてください。
2. 変形を防止するために、ラベルの側面を下にして保管してください。

データ通信について

Bluetoothで接続する

本機とホスト端末との通信にBluetoothインターフェースを使用するためには、最初に「ペアリング」と呼ばれる接続設定を行う必要があります。
本機では、用途によって2つのペアリングモードが用意されています。
ここではペアリングモードの切り替え方法とホスト端末(Android端末またはiOS端末)とのペアリング方法について説明します。

ペアリングモードは、本機を複数のAndroid端末またはiOS端末で共有して使用する「自動再接続無効モード」と、特定のiOS端末のみで使用する「自動再接続有効モード」が用意されています。
お買い上げ時は「自動再接続無効モード」に設定されております。
現在のペアリングモードは液晶表示器に表示されるBluetoothマークで確認することができます。

●Androidペアリング手順

本機の電源を入れた状態で、ホスト端末からペアリング設定を行います。
ペアリング設定時は、本機の自動再接続を「無効」に設定してください。

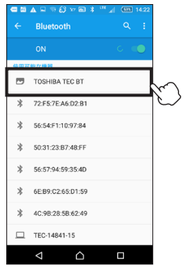
補足

- ご利用のホスト端末によって一部表示される画面が異なる場合があります。詳しくは、お使いの製品の取扱説明書をご覧ください。

1. Android端末のホーム画面で[アプリ]アイコンをタップします。
2. アプリの一覧から[設定]をタップします。
3. 設定画面で[Bluetooth]をタップします。
4. Bluetooth画面で、スイッチボタンをタップして、オンに設定します。

5. Bluetoothをオンに設定すると、自動的にデバイスを検索します。

6. [使用可能な機器]から[TOSHIBA TEC BT]をタップします。



7. ペアリング設定が開始されます。

8. [ペアリングされた機器]に[TOSHIBA TEC BT]が表示されれば完了です。

●iOSペアリング手順

本機の電源を入れた状態で、ホスト端末からペアリング設定を行います。
ペアリング設定時は、本機の自動再接続を「無効」に設定してください。

補足

- ご利用のホスト端末によって一部表示される画面が異なる場合があります。詳しくは、お使いの製品の取扱説明書をご覧ください。

1. ホーム画面で[設定]をタップします。
2. 設定画面で[Bluetooth]をタップします。
3. Bluetooth画面でスイッチボタンをタップして、オンに設定します。

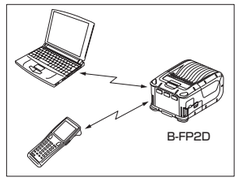
4. Bluetoothをオンに設定すると、自動的にデバイスを検索します。

5. [TOSHIBA TEC BT]をタップします。

6. [接続済み]と表示されれば完了です。

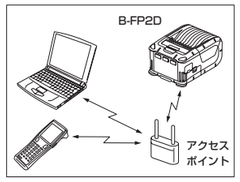
●通信方法

1. ホスト端末を本機の3m以内に近づけます。
2. 本機とホストの電源をONにします。
3. Bluetoothの接続可能アイコンが点灯していることを確認します。
4. ホスト端末側から本機へデータを送信します。



無線LANで接続する

1. アクセスポイントのカバーエリアに本機を置きます。
2. 本機とホストの電源をONにします。
3. ホスト端末側から本機へデータを送信します。



お願い

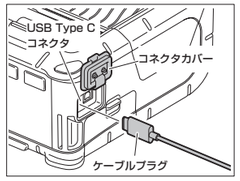
- 無線通信を行う前に、必ず『無線機器に対する使用上のご注意』をよくお読みください。
- 本機とホスト側の間に、障害物が無いことを確認してください。障害物が間にあると、通信不良の原因となります。

補足

- 本機を使用する環境によっては、通信しにくい場合があります。事前に確認してください。特に金属物の近くや金属粉の多い所、金属壁で囲まれた部屋などでは通信できない場合があります。

USB Type Cで接続する

1. 本機とホストの電源をONにします。
2. 本機のコネクタカバーを開きます。
3. USBケーブルのプラグをUSB Type Cコネクタに差し込みます。
4. ホスト端末側から本機へデータを送信します。



アクセサリーの使い方

お願い

- アクセサリー取付時はプリンタの電源をOFFにしてください。
- 本機をベルトに固定するときあるいは肩から下げるとき、落とさないように気を付けてください。
- 本機を固定するベルトは、幅40ミリ以下のものをお使いください。40ミリを越えると、本機が落下する恐れがあります。

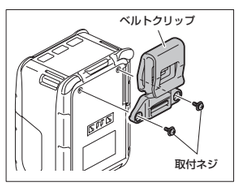
●ベルトに引っ掛ける

本機をベルトに引っ掛けてお使いになるときは、付属のベルトクリップをネジ2本で本機の背面に取り付けて、ベルトクリップをベルトにしっかり引っ掛けてください。

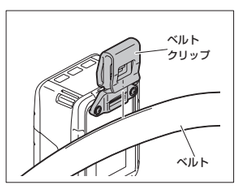
1. 付属のベルトクリップを付属の取付ネジ2本で本機の背面に固定します。

お願い

- プリンタの内部を損傷する恐れがありますので、必ず付属の取付ネジを使用してください。



2. ベルトクリップをベルトにしっかり差し込んでください。



●キャリーケース(別売)へ入れて使用する

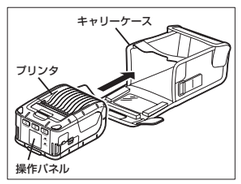
専用のキャリーケース(B-FP902-CC-S/B-FP902-CC2-S※)が用意されています。

※ B-FP902-CC-Sはストラップ用金具がついていません。
B-FP902-CC2-Sはストラップ用金具がついています。

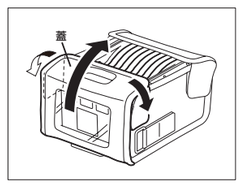
お願い

- プリンタ背面にベルトクリップを取り付けている場合は、ベルトクリップを取り外してください。

1. プリンタの電源をOFFにします。
2. プリンタの挿入方向を確認し、キャリーケースにプリンタを入れます。



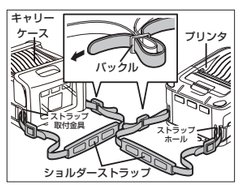
3. キャリーケースの蓋を閉めます。



●ショルダーストラップ(別売)を取り付ける

別売のショルダーストラップ(B-EP900-SS-QM-R)の取り付け方法を説明します。

1. プリンタ本体のストラップホールまたはキャリーケースのストラップ取付金具にショルダーストラップの両端を通します。
2. ショルダーストラップの先端をバックルに通します。バックルをスライドさせて使い易い長さに調節します。



日常のお手入れ

いつもきれいな状態で操作できるように、必要に応じて本機の清掃を行ってください。

⚠注意

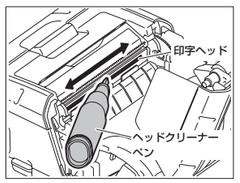
- **清掃時は電源スイッチをOFFにすること**
  電源がON状態で清掃すると、火災・感電の原因となることがあります。
- **印字直後は、印字ヘッドおよびその周辺部に手を触れないこと**
  やけどの原因となることがあります。

●印字ヘッドを清掃する

印字ヘッドの発熱部(黒色部)の汚れは、ヘッドクリーナーペンで拭き取ります。

お願い

- 印字ヘッドを鋭利なもので傷つけないでください。印字不良や故障の原因となります。
- シンナーやベンジンなどの薬品類は、絶対に使用しないでください。印字不良や故障の原因となります。
- 印字ヘッドの発熱部に直接手を触れないでください。静電気により、印字ヘッドが破損することがあります。

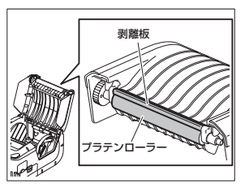


●プラテンローラーと剥離板を清掃する

プラテンローラー上の糊や汚れは、少量の無水エタノールを含ませた柔らかい布で、ローラーを回しながら拭き取ります。
剥離板は、少量の無水エタノールを含ませた柔らかい布で拭きます。

お願い

- プラテンを鋭利なもので傷つけないでください。印字不良や故障の原因となります。
- シンナーやベンジンなどの薬品類は、絶対に使用しないでください。印字不良や変質の原因となります。



●用紙検出センサー窓／用紙収納部を清掃する

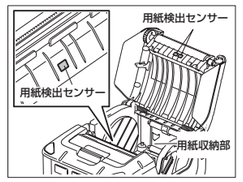
用紙検出センサー窓のホコリや汚れは、乾いた柔らかい布か市販の清掃ハケで取り除きます。

用紙収納部は、柔らかい乾いた布で拭き取ります。

ライナレスラベル使用後は、用紙ガイドの糊や汚れを少量の水を含ませた柔らかい布で拭き取ります。

お願い

- シンナーやベンジンなどの薬品類は、絶対に使用しないでください。紙送り不良や変質の原因となります。



●カバー／操作パネルを清掃する

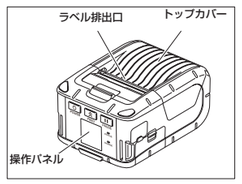
カバーや操作パネルの汚れは、少量の無水エタノールを含ませた柔らかい布で拭き取ります。

ラベル排出口付近の糊や汚れは、少量の無水エタノールを市販の綿棒に含ませて拭き取ります。

ライナレスラベル使用時は、数枚発行する毎にトップカバーやラベル排出口の糊や汚れを拭き取ります。

お願い

- シンナーやベンジンなどの薬品類は、絶対に使用しないでください。変色・変質の原因となります。



●ライナレス用プラテンを清掃する

別売りのライナレス用プラテン(B-FP902-LL-S)をお使いの場合は、用紙1～2巻発行する毎に少量の無水エタノールを含ませた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。

お願い

- シンナーやベンジンなどの薬品類は、絶対に使用しないでください。プラテンの表面処理が変質・劣化する原因となります。

困ったときは

ご使用中に不具合が生じたときは、次の点を調べてください。
万一、機能が回復しないときは電源をOFFにしてバッテリーパックを外し、お買い上げの販売店またはサービス担当にご相談ください。

エラーメッセージが表示されたとき

エラーメッセージが表示されたときは、その内容に従って処置してください。
エラー原因に対する処置を行って［一時停止］ボタンを押すと、エラーは解除されます。

エラーメッセージ	原　因	処　置
紙送りエラー	用紙が正しくセットされていない。	用紙を正しくセットし直してください。
	発行中に紙詰まりが発生した。	詰まっている用紙を取り除き、用紙をセットし直して［PAUSE］ボタンを押してください。
	用紙が正しく紙送りされていない。	用紙をセットし直し、［PAUSE］ボタンを押してください。
	反射センサーが黒マークを検出していない。	用紙を正しくセットし直してください。 再発する場合は、反射センサに対するスレッショルド手動設定を実施してください。設定方法に関しては、別紙キー操作仕様書を参照してください。
	透過センサーがギャップを検出していない。	用紙を正しくセットし直してください。 再発する場合は、透過センサに対するスレッショルド手動設定を実施してください。設定方法に関しては、別紙キー操作仕様書を参照してください。
紙がありません	用紙が終了した。	新しい用紙をセットし、［PAUSE］ボタンを押してください。
カバーオープン	トップカバーが開いている。	トップカバーを閉めてください。
ヘッドエラー	印字ヘッドの発熱体の一部が断線している。	電源をOFFにし、サービス担当に印字ヘッドの交換を依頼してください。
ヘッド異常加熱	印字ヘッドの温度が使用範囲の上限に達した。	印字を止め、自動復帰するまでしばらくお待ちください。再発する場合は電源をOFFにし、サービス担当にご連絡ください。
初期化エラー	フラッシュメモリーでフォーマットエラーが発生した。	［POWER］ボタンをOFF/ONし、ホストから再度送信してください。再発する場合は電源をOFFにし、サービス担当にご連絡ください。
書き込みエラー	フラッシュメモリーへの書き込みエラーが発生した。	［POWER］ボタンをOFF/ONし、ホストから再度送信してください。再発する場合は電源をOFFにし、サービス担当にご連絡ください。

エラーメッセージ	原　因	処　置
メモリーフル	フラッシュメモリーの空き容量が足りなくて登録できない。	［POWER］ボタンをOFF/ONしてください。フラッシュメモリーをフォーマットし直して容量を空けます。再発する場合は電源をOFFにし、サービス担当にご連絡ください。
バッテリー残量低下	バッテリー電圧が7.2V以下になった。	電源をOFFにし、充電済みのバッテリーパックに交換してください。
バッテリー温度エラー	バッテリーが高温になっている。	一度本機の電源をOFFにし、ACアダプター等の充電用アダプターを接続している場合は外し、バッテリーの温度を本機の動作温度範囲内に戻してからご使用ください。
バッテリー異常	バッテリーの電圧が異常。	本機の電源をOFFにし、一度バッテリーを抜き差ししてから、再度電源を入れ直してください。 再発する場合は電源をOFFにし、サービス担当にご連絡ください。
充電エラー＄	充電時にバッテリーの異常を検出した。	バッテリーパックの寿命が考えられますので、新しいバッテリーパックに交換してください。
外気温エラー	周囲温度が本機の動作温度範囲を超えた。	周囲温度を本機の動作温度範囲内に戻してからご使用ください。
Bluetooth初期化エラー	Bluetoothの初期化に失敗した。	［POWER］ボタンをOFF/ONし、初期化をやり直してください。
Bluetooth設定エラー	Bluetoothの設定にエラーがある。	［POWER］ボタンをOFF/ONし、設定を確認してください。
SSP認証エラー	BluetoothのSSP認証に失敗した	ペアリングを再度実施してください。
PC001:0A00,0300, コマンドエラー	コマンド解析中にコマンドエラーを検出した。	［POWER］ボタンをOFF/ONし、ホストから再度送信してください。 再発する場合は電源をOFFにし、サービス担当にご連絡ください。
システムエラー -	システムエラーが発生した。	［POWER］ボタンをOFF/ONしてください。再発する場合は電源をOFFにし、サービス担当にご連絡ください。
その他エラーメッセージ	ハードウェアまたはソフトウェアに障害が発生している。	［POWER］ボタンをOFF/ONしてください。再発する場合は電源をOFFにし、サービス担当にご連絡ください。

補足

- 紙管の無いロール紙の用紙エンド部が紙折れしている場合、「紙送りエラー」が表示されることがあります。
- エラー発生時および電源オン／オフ時にブザーが鳴動しますが、ブザーの音量を変えることは出来ません。ブザーを鳴らす／鳴らさないの設定のみ可能です。

正しく動作しないとき

正しく動作しないときは、次の点を調べて処置してください。

こんなときは（現象）	点検するところ（原因）	直し方（処置）
電源ボタンを押しても電源が入らない。	バッテリーパックが正しくセットされていません。	充電済みのバッテリーパックを正しくセットしてください。
充電済みのバッテリーパックをセットしたが、使用時間が短い。	バッテリーパックのライフサイクル（寿命）を超えています。	充電済みの新しいバッテリーパックに交換してください。
USB通信ができない。	本機の電源がOFFです。	本機の電源をONにしてください。
	無線で通信中です。	無線通信を終了してください。
	発行モードが違います。	正しい発行モードに切り替えてください。
無線通信ができない。	本機の電源がOFFです。	本機の電源をONにしてください。
	距離が遠すぎて無線が届きません。	3m以内に本機を近づけてください。
	ノイズが発生している所、または無線が混信している所で使用しています。	ノイズや混信のない所に移動してください。
	ホストに本機のアドレスが正しく設定されていません。	本機のアドレスを正しく設定してください。
	発行モードが違います。	正しい発行モードに切り替えてください。
印字がかすれる。	印字ヘッドが汚れています。	印字ヘッドを清掃してください。
	用紙が正しくセットされていません。	用紙を正しくセットし直してください。
	変質した用紙を使っています。	新しい用紙に交換してください。
	当社指定の用紙を使っていません。	当社指定の用紙に交換してください。
	カバーが圧迫されています。	カバーを押さないようにしてください。
	タグ紙への印刷または、シリアルバーコードもしくは二次元コードを印刷しています。	プリンタのシステムモードで、モード設定のヘッド分割設定を印字品質優先にしてください。設定方法に関しては、別紙キー操作仕様書を参照してください。
印字情報を受信したが、用紙が発行できない。	状態ランプが点灯または点滅しています。	エラーを解除してください。
	用紙が正しくセットされていません。	用紙を正しくセットし直してください。
紙送りエラーが発生する、または、印字位置がずれる	プレ印刷された用紙を使用しています。	プリンタでスレッショルド設定を実施してください。設定方法に関しては、別紙キー操作仕様書を参照してください。
	低温時にラベルが搬送できない。	プリンタのシステムモードで搬送モードがタクになっていたら、ラベルにしてください。設定方法に関しては、別紙キー操作仕様書を参照してください。

こんなときは（現象）	点検するところ（原因）	直し方（処置）
USBケーブルを接続した状態で電源ボタン長押しにより電源OFFし、直ぐにUSBケーブルを抜くと本機が再起動してしまう。	電源OFF直後にUSBケーブルが抜かれました。	操作パネルの表示が消えるまで電源ボタンを押し続けると本機の電源がOFFになります。
本機の電源がOFFの状態でACアダプタをDCINコネクタから抜くと本機の電源がONになる。	電源OFF直後にACアダプタがDCINコネクタから抜かれました。	操作パネルの表示が消えるまで電源ボタンを押し続けると本機の電源がOFFになります。

本機の仕様

型　番		B-FP2D-GH30-S	B-FP2D-GH50-S
駆動電源		リチウムイオンバッテリー 7.4V 2500mAh（公称容量） （バッテリーパック型番：B-FP803-BTH-QM-R）	
発行可能距離		約100m/満充電（ただし、使用環境、発行条件等により数値は異なる）	
充放電サイクル		300サイクル	
印字方式		感熱方式（熱直接発色）	
印字ヘッド密度		8ドット/mm（203dpi）	
印字速度		最大152.4mm/秒（6 ips）（*1）	
発行方式		連続発行、剥離発行、ライナレス（オプション）	
有効印字幅		54mm（432 dots）	
印字文字種	ビットマップ	タイムスローマン、ヘルベチカ、プレゼンテーション、レターゴシック、プレステージエリート、クーリエ、OCR-A、OCR-B、ゴシック725ブラック、標準文字、価格文字1/2、漢字（ゴシック/明朝）	
	アウトライン	TECフォント（プロポーショナル有/無）、価格フォント1/2/3	
	OTF	Noto sans font	
バーコード		JAN8/EAN8、JAN13/EAN13、UPC-A/E、CODE39、CODE93、CODE128/EAN128、NW7、ITF、MSI、インダストリアル2of5、RM4SCC、KIXcode、POSTNET、カスタマバーコード、GS1 Databar（Omnidirectional/Truncated/Stacked/Stacked Omnidirectional/Limited/Expanded/Expanded Stacked）	
二次元コード		QRコード、Data Matrix、PDF417、Maxicode、MicroPDF417、Micro QR、GS1 Data Matrix	
通信インターフェース		USB 2.0（フルスピード対応） コネクタ：Type C Bluetooth V2.1（MFi対応） NFC（ペアリング用途のみ）	USB 2.0（フルスピード対応） コネクタ：Type C Bluetooth V2.1（MFi対応） NFC（ペアリング用途のみ） 無線LAN（IEEE802.11a/b/g/n）
用紙検出センサー		透過センサー / 反射センサー	
使用温度範囲	操作時	-15℃～+50℃	
	充電時	0℃～+40℃	
使用湿度範囲		25%～85%（結露しないこと）	
保存温度・湿度範囲		-25℃～+60℃ 10%～85%（結露しないこと） ケースに入れてひと月以内の場合	
外形寸法（単位：mm）		97（幅）×130（奥行）×69（高さ）… 突起部を除く	
質量（重量）		約470ｇ（バッテリー含む、用紙除く）	
付属品		バッテリーパック×1　クリーナーペン×1　ベルトクリップ×1 ベルトクリップ取付ネジ×2　取扱説明書×1　保証書×1　登録申し込み用紙×1　BDアドレスシール×1　OTFライセンスガイド×1	
オプション		バッテリーパック ……（B-FP803-BTH-QM-R）（*2） バッテリー充電器 ……（B-EP800-CHG-R） 6スロットバッテリー充電器 ……（B-EP800-CHG6-R） ACアダプター ……（B-FP800-AC-S） クレードル ……（B-FP802-CR-S） 4連クレードル ……（B-FP802-CR4-S） ライナレスキット ……（B-FP902-LL-S） キャリーケース ……（B-FP902-CC-S/B-FP902-CC2-S） ショルダーストラップ ……（B-EP900-SS-QM-R）	

（*1）周囲温度、バッテリ残量、印字率等の条件で印字速度は変わります。
（*2）バッテリーパック B-FP803-BTH-QM-Rの容量は、7.4V, 2500mAhです。

用紙の仕様

（単位：mm）

項目	ラベル		タグ紙/レシート		ライナレス用紙
	連続発行	剥離発行	黒マーク有	黒マーク無	
用紙長さ（ピッチ）	10.0～999.9	13.0～67.0	10.0～999.9	－	16.0～100.0
ラベル長	7.0～997.0	10.0～60.0	7.0～997.0	－	13.0～153.0
用紙（ラベル台紙）幅	26.0～58.0		24.0～58.0		
ラベル幅	24.0～58.0		－		－
ラベル間ギャップ長	3.0～7.0		－		－
黒マーク長	3.0～7.0		3.0～7.0	－	3.0～7.0
ラベル端ギャップ	1.0～7.0		－	－	－
有効印字幅	54.0				
有効印字長	7.0～995.0	8.0～58.0	7.0～995.0	－	7.0～151.0
印字不可エリア	ラベル上下端より1.0			－	上端より5.0 下端より1.0
最大用紙径	φ60.0 +0/-1.0				
用紙紙管外径	φ12.0 +0/-0.5		φ12.0 +0/-0.5 （紙管無し：φ18）		φ25.0
巻き方向	外巻きのみ				

お願い

- ラベルは高温、多湿をきらいますので、涼しくて暗い場所に保管してください。
- ホコリや紙粉が付かないように気を付けてください。
- 用紙は当社認定用紙をご使用ください。用紙の詳細につきましては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証とアフターサービスについて（必ずお読みください）

■保証（保証書）について
保証書はお買い上げの販売店でお渡しいたします。必ず、「お買い上げ日・保証期間・販売店名」などの記入をご確認の上、大切に保管してください。
保証書に「お買い上げ日・保証期間・販売店名」など所定事項の記入がないときは、ただちにお買い上げの販売店にお申し出ください。
保証期間中は保証書の規定に従って無料修理いたします。保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ユーザー登録について
このたびお買い上げいただきました製品に関するアフターサービスの提供は、サービスを担当するサービスステーションに登録されて実施されます。したがって、製品を受領されましたら、ただちにお買い上げの販売店に「ユーザー登録」の手続きを要請し、ご確認をお願いいたします。
なお、安心してご利用いただけますように「保守サービス契約システム」をお勧めいたします。詳細は最寄りのサービスステーションにお問い合わせください。

■修理サービスについて
ご使用中に異常が生じたときは、ただちに使用をやめて電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。なお、ご相談されるときは製品の型式名、およびお買い上げ時期を忘れずにお知らせください。

■サービスコールの受付時間
1月1日を除く8時30分から20時までといたします。
ただし、修理訪問についての詳細は、お買い上げの販売店または最寄りのサービスステーションにご相談ください。

■消耗品について
消耗品は製品に合った当社純正品を、お買い上げの販売店にご注文ください。
●用紙
●バッテリーパック
B-FP803-BTH-QM-R

■小形二次電池の回収について
この商品はリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。使用済みリチウムイオン電池の回収については、最寄りの東芝テックソリューションサービス株式会社サービスステーションにお申しつけください。
当社は資源有効利用促進法の施行により、JBRC（小形二次電池再資源センター）の取り組みに参加し、二次電池の回収を行っています。詳しくはhttp://www.jbrc.com/をご覧ください。

サービスステーション所在地一覧

地方	都道府県名	サービスストーア名	電話番号	所在地	郵便番号
北海道	北海道	札幌	011731356501	札幌市厚別区厚別東6丁目12-79	060-0908
		旭川	01662993100	旭川市2条通13丁目左1号	070-0032
		北見	0157669266	北見市高栄東町1-11-37	090-0051
		釧路	0155206622	釧路市愛国西1-1-10	085-0057
		帯広	0155206622	帯広市西二条南28丁目17-9	080-0012
		苫小牧	0144361669	苫小牧市字静町4-15-15	053-0005
		函館	0138456071	函館市柏木2-25-13	041-0812
東北	青森	青森	0177294800	青森市第二問屋町1-8-2	030-0113
		八戸	0178451368!	八戸市番町3	031-0031
	岩手	盛岡	0196340531	盛岡市本宮3-32-1	020-0866
		一関	0191(23)2953	一関市上大槻町1-45	021-0882
	宮城	仙台	0227726351	仙台市泉区上谷刈6-10-22	981-3121
	秋田	秋田	0188236994	秋田市山王4-9-22	010-0951
		大館	0186445641	大館市中道2-1-35	017-0045
	山形	山形	0236311240	山形市松栄1-4-16	990-0023
		酒田	0234246472	酒田市亀ヶ崎3-7-5	998-0842
	福島	郡山	0249334761	郡山市富田東5-423	963-8047
		いわき	0246237558!	いわき市小名浜町3-3-5	973-8411
		水戸	0292411299!	水戸市笠原町 600-27	310-0852
	茨城	土浦	0298243030!	土浦市桜町1-4-18	300-0037
		古河	0280322717!	古河市長谷町1-10-12	306-0023
	栃木	宇都宮	0286399241	宇都宮市中今泉3-12-14	321-0968
	群馬	高崎	0273636422	高崎市飯塚町468-2	370-0069
関東	埼玉	さいたま	0488568924	さいたま市中央区上落合5-20-30	338-0001
		川口	0482964870!	川口市差間3-17-15	333-0816
		熊谷	0485248860	熊谷市万平町1-33	360-0034
		川越	0492435681	川越市脇田本町30-2	350-1123
	千葉	千葉	0432537221	千葉市稲毛区作草部3-11-8	263-0024
		成田	0476228958	成田市新町 137-12	286-0025
		木更津	0439503826	君津市南久保2-14-4	299-1154
		船橋	0474327161	船橋市本町1-1-1	273-0011
		柏	0471469121	流山市野々下3-755-5	270-0135
	東京	城西	13573914760	新宿区大久保2-14-12	169-0072
		城南		渋谷区南3-8-1	108-0075
		城東		江東区亀戸1-4-2	136-0071
	東京都下	多摩		立川市曙町町3-1-5	190-0011
	神奈川	横浜	0453448425	横浜市港北ヶ台区神戸町 134	240-0005
		横浜北	0459731521	横浜市青葉区市ヶ尾町 1152-13	225-0024
		川崎	0445208390	川崎市幸区新塚通 201	212-0027
		相模原	0462579931	相模原市緑区中沢 1-34-20	252-0001
		湘南	0463249010	中郡市宮の前 1-2	254-0035
	山梨	甲府	0552332430	甲府市青葉町 30-7	400-0828
信越	新潟	新潟	0252670030	新潟市中央区東出来島 1-9-1	950-0963
	長野	長野	0258211541!	長野市新田町 58	940-2128
		上越	0255244800	上越市大町 4-2-25	943-0832
		長野	0262176360	長野市大字南石 943-1	381-0034
		松本	0263251526	松本市出川 3-9-8	390-0827
北陸	富山	富山	0764991121!	富山市柳町町 1-3-10	939-8204
	石川	金沢	0762230126	金沢市西念 1-17-9	920-0024
	福井	福井	0776262948	福井市成町2-708	918-8239

地方	都道府県名	サービスストーア名	電話番号	所在地	郵便番号
中部	静岡	静岡	0542817428	静岡市駿河区登呂6-5-47	422-8033
		沼津	0559291994!	沼津市若葉町 10-22	410-0059
		伊豆	0558(76)9710	伊豆の国市大仁 570	410-2392
	愛知	浜松	0534608735	浜松市東区宮竹町 171-1	435-0043
		名古屋	0523506311	名古屋市中区正木 3-5-17	460-0024
		春日井	0568850821	春日井市鳥居松町 146	486-0826
		豊橋	0532(50)8837	豊橋市中野町 118-1	441-8031
		安城	0566(77)2621	安城市井杭山町一本木 6-4	446-0074
	岐阜	岐阜	0582542430	岐阜市薮田南 9-28-1	500-8369
	三重	津	0592(25)9141	津市桜山津賀 617	514-0803
		四日市	0593(59)6181	四日市市新正 4-15-15	510-0064
関西	滋賀	滋賀	0775(07)6610	大津市浜大津 1-1-3	520-0047
	京都	京都	0758921605	京都市南区西九条東笠取町 18-1	601-8443
		福知山	0773(25)5405	福知山市末広町 5-10-1	620-0054
	大阪	大阪北	0663981825	大阪市淀川区宮原 5-6-11	532-0003
		大阪中央	0664580300!	大阪市西区江戸堀 2-6-33	550-0002
		枚方	0728611351	枚方市東田宮 1-13-11	573-0023
		堺	0722(53)0921	堺市北区中百舌鳥町 5-754	591-8623
	兵庫	神戸	0782650062	神戸市中央区脇上通 4-1-6	651-0086
		姫路	0792882048	姫路市安田 1-68-1	670-0955
		西宮	0798(64)4401	西宮市田中町 1-10-32	662-0823
	奈良	奈良	0742(33)8270	奈良市大宮町 4-465-10	630-8115
	和歌山	和歌山	0734(75)6311	和歌山市黒田 278-1	640-8341
		田辺	0739(25)8343	田辺市高津子山の 45-17	646-0021
中国	鳥取	鳥取	0857(24)5600	鳥取市元魚町 2-105	680-0034
	島根	松江	0852(23)3702	松江市東津田町 419-3	690-0011
		益田	0856(24)2260	益田市乙吉町イ 340-1	698-0003
	岡山	岡山	0862(31)4585	岡山市北区奥田 1031-6	700-0936
	広島	広島	082(543)4550	広島市中区千田町 2-21	730-0047
		福山	0849(40)2533	福山市南蔵王町 6-15-45	721-0973
	山口	徳山	0834(29)0940	周南市梅木 3-5-69	745-0806
		山口	0839(73)4206	山口市小郡上郷 3582-1	754-0001
四国	徳島	徳島	0886(26)2183	徳島市津田東 3-67-2	770-8053
	香川	高松	0878691036	高松市東ハ代町 6-9	761-8054
		松山	0895(20)1275	松山市宮西 1-8-14	790-0065
	愛媛	新居浜	0897(34)2915	新居浜市星原町 2-3-10	792-0812
		宇和島	0895(25)6975	宇和島市栄町 3-4-1	798-0031
	高知	高知	0888(21)7512	高知市知寺町 2-1-37	780-0806
		四万十中村	0880(34)2875	四万十市中村大橋通 6-3-4	787-0033
九州	福岡	福岡	092(451)7921	福岡市博多区東比恵 2-9-23	812-0007
		北九州	093(562)3555	北九州市小倉北区下到津 1-10-1	803-8686
	佐賀	佐賀	0952(33)8550	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手 202-2	842-0031
	長崎	長崎	0958275692	西彼杵郡長与町岡郷 3053-4	851-2127
	熊本	熊本	096(370)8333	熊本市南区江越 1-16-28	860-0834
	大分	大分	097(549)4410	大分市大字三芳字白の原 1292-1	870-0876
	宮崎	宮崎	0985(25)1492	宮崎市柳沢町 232-2	880-0844
	鹿児島	鹿児島	099(253)9443	鹿児島市東郡元町 11-29	890-0068
	沖縄	那覇	0988(59)8712	那覇市小禄 3-12-13	901-0152

諸事情により所在地、電話番号などが変更になることがあります。ご了承ください。
最新の電話番号・住所等は東芝テックソリューションサービス㈱のホームページにてご確認願います。

2022 年 4 月 1 日現在

リチウムイオン電池はリサイクルへ

Printed in Indonesia
© 東芝テック株式会社 2023

資料 No. J00133131D